

結核対策

概要

結核予防対策の概要

- ア. 定期の健康診断 (ツ反応、エックス線検査等) ————— 高齢者、生徒（高校生）・学生、学校、病院等の従事者、施設入所者
- イ. 定期の予防接種 (BCG) ————— 生後6月に至るまでの間にある者
- ウ. 患者管理
 - 届出 ——— 診断時、入院退院時
 - 登録 ——— 結核登録票、患者の現状把握
 - 保健指導 ——— 家庭訪問、衛生教育等
 - 管理検診 ——— 要経過観察者、治療中断患者等
- エ. 伝染防止
 - 就業制限等 ——— 他人に伝染させるおそれのある患者の就業制限、入院勧告・措置
 - 消毒等の措置 ——— 家屋の消毒、物件の消毒廃棄等
 - 立入調査 ——— 患者調査等
- オ. 医療 (公費負担)
 - 入院医療 ——— 入院勧告・措置に係る結核患者の医療療養費
 - 適正医療 ——— 結核の適正な医療を普及するための医療費

資料編

② 保健医療

詳細データ ① 結核新登録患者数、罹患率、死亡数の推移

	新登録患者数 (人)	罹患率 (人口10万対)	死亡数 (人)	死亡率 (人口10万対)
1960 (昭和35) 年	489,715	524.2	31,959	34.2
65 (40)	304,556	309.9	22,366	22.8
70 (45)	178,940	172.3	15,899	15.4
75 (50)	108,088	96.6	10,567	9.5
80 (55)	70,916	60.7	6,439	5.5
85 (60)	58,567	48.4	4,692	3.9
90 (平成 2)	51,821	41.9	3,664	3.0
95 (7)	43,078	34.3	3,178	2.6
98 (10)	41,033	32.4	2,795	2.2
99 (11)	43,818	34.6	2,935	2.3
2000 (12)	39,384	31.0	2,656	2.1
01 (13)	35,489	27.9	2,491	2.0
02 (14)	32,828	25.8	2,317	1.8
03 (15)	31,638	24.8	2,337	1.9
04 (16)	29,736	23.3	2,330	1.8
05 (17)	28,319	22.2	2,296	1.8
06 (18)			2,267	1.8

(注) 1. 平成10年以降のデータについては、非定型抗酸菌陽性を除く数値である。

2. 平成18年の死亡数・死亡率は概数である。

資料：厚生労働省健康局「結核発生動向調査年報集計結果」

厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

詳細データ ②

結核罹患率の都道府県別主な順位（平成17年末現在）

	都道府県名	罹患率
罹患率の低い5県	長野県	10.7
	宮城県	12.0
	山形県	13.4
	福島県	13.4
	岩手県	14.1
罹患率の高い5県	大阪府	38.4
	東京都	29.9
	兵庫県	27.4
	和歌山県	25.8
	香川県	25.7

詳細データ ③

結核罹患率の国際比較

国名	罹患率	年次
スウェーデン	4.6	2004年
カナダ	4.7	〃
アメリカ	4.9	〃
オーストラリア	5.3	〃
デンマーク	6.6	〃
イタリア	6.8	〃
ドイツ	7.3	〃
オランダ	8.1	〃
フランス	8.3	〃
イギリス	11.8	〃
日本	22.2	2005年

資料：Global Tuberculosis Control WHO Report 2006